

「比婆山学」始動!

生涯学習課文化財係 ☎0824・73・1189

官民で進める地域資源としての活用

市と市教育委員会は、書籍「日本誕生の女神」の出版をはじめ、庄原市文化財ガイド養成講座や「日本誕生の女神」出版記念リレー講演会などの開催を通じて、「比婆山学」を浸透させるための取り組みを進めています。そうした中、比婆山・熊野神社周辺の地域資源に学び、まちづくりに生かすための、市民を中心とする新たな動きも始まっています。



「日本誕生の女神」出版記念リレー講演会第1弾(西城)で講演する藤岡大拙さん



相扶生きがい教室

生きがいづくりとしての比婆山学

10月20日と27日、社会福祉法人相扶会による「相扶生きがい教室」の約50人が、庄原市出前トークを活用し、神話の聖地比婆山の魅力や、最近の考古学で分かってきたことなどを学びました。受講者の多くが熊野神社参拝や比婆山登山の経験をもち、家族や友人と登った御陵の懐かしい景色や楽しい思い出話にも花が咲きました。

地域間連携による登山イベント

10月22日、庄原市観光協会・奥出雲観光文化協会による「第5回比婆山連峰 古事記ゆかりの地を歩く」が開催され、比婆山伝説ガイド「ツイハラの会」の案内で、小雨や幻想的な霧の中、池ノ段・御陵・烏帽子山・吾妻山を縦走しました。

「毎年楽しみにしている」という松江市のリピーターなど広島県・島根県・岡山県の35人が、比婆山伝説を学びながら一緒に歩き、「来年も会いましょう」と互いに誓い合っていました。



第5回比婆山連峰 古事記ゆかりの地を歩く

「日本誕生の女神」出版記念リレー講演会

市と市教育委員会は、書籍「日本誕生の女神」の出版を記念し、市内3カ所で講演会を開催しています。第1弾(西城)は、10月10日にウイル西城で出雲学提唱者の藤岡大拙さん(荒神谷博物館館長)による講演「出雲人が憧れた中国山地と、聖地・比婆山」を開催し、穏やかな語り口に約200人が魅了されました。

続く第2弾(比和)、第3弾(庄原)の講演会は次のとおり開催します。

第2弾(比和)

「庄原市北部は古代日本文化の先進地」
講師 川島芙美子さん(風土記を訪ねる会代表)

とき 11月6日(日) 13時30分～15時
ところ 比和自治振興センター

第3弾(庄原)

比婆山学フォーラム「なぜ比婆山に日本誕生の女神は眠っているのか」

講師 書籍執筆陣
とき 12月11日(日) 13時～15時
ところ 庄原市民会館

◆書籍「日本誕生の女神」好評発売中

書籍「日本誕生の女神 伊邪那美が眠る比婆の山」が、市内書店をはじめ、県内外の各書店で好評発売中です。

定価 本体1800円＋税
※庄原市役所販売分は完売しました。